

「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（実施方針）」からの変更について

「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（実施方針）」（以下、実施方針）を2017年2月8日に公開後、全国のNACSIS-CAT/ILL参加機関との意見交換を重ねてきたが、システムによる複数の参照MARCの事前登録について、目録作成作業の軽減が期待される一方で、同一の資料に対する複数の書誌が並立することによる、登録業務およびILL業務の煩雑化への危惧が多数寄せられた。また所蔵をもたない書誌がBOOK中に多数発生することについても、ILL業務効率の低下についての危惧が寄せられた。

それを受けて、NACSIS-CAT検討作業部会および国立情報学研究所で対応策の検討を行ってきたが、技術的な目処が立ったので、それをもとに一部方針を変更するものである。要点は以下である。

- ・新たにPREBOOKレコードセットを設け、参照MARCのシステム登録は従来のBOOKにではなく、PREBOOKに行く。
- ・システム登録の際に、同一のISBNをもつ書誌が存在する場合には、新たに登録せずに、分類、件名等の情報を抽出し、既登録書誌に系統的に追加することとし、システムによる並立書誌の登録は回避する。
- ・目録業務に対してBOOKとPREBOOKのシームレスな横断検索環境を提供する。参加館がPREBOOK中の書誌に対して、所蔵登録を行った時点で、該当書誌は系統的に自動的にBOOKに移行させ、所蔵が未登録の書誌はPREBOOK上のみ存在を許容することとする。
- ・ILL業務については、BOOKのみを対象として検索を行い、所蔵未登録書誌は検索対象としない。

新基準適用後の概念図

